

遊技機リサイクル協会の取り組み

廃棄遊技機からの再利用・再生品

×

遊技業界への広がり（提案）



一般社団法人 遊技機リサイクル協会
お問い合わせ：03-3515-3761

I はじめに

遊技機リサイクル協会は、
「廃棄遊技台から様々な商品を開発・利用する試み」
を活動方針の一つに掲げて活動しております。

これまでに様々な商品を試作し、販促品・ノベルティの商品として製品化しております。



Ⅱ-1 リサイクル素材～商品化へ

廃棄遊技機の解体過程では、次のような部品や材料が出てきます。
製品化しやすいのはプラ素材であり、企画・開発の中心となります。

部品・パーツ利用

(代表例)

- ☆ 液晶
- ☆ モーター
- ☆ スピーカ



同一規格の数量と品質の確保が課題

一部、液晶など市場形成されているものもあり

パーツリサイクル（遊技メーカー）が望ましい

原料・素材利用

(代表例)

- ☆ 鉄
- ☆ アルミ
- ☆ プラ素材



製品化しやすい

廃棄・燃料他

(代表例)

- ☆ 木材（MDF）
- ☆ ガラス
- ☆ 電球



開発・費用負担が莫大となる

過去にチャコール（脱臭炭）として開発

専門分野・研究機関との協力が必要

Ⅱ-2 リサイクル素材～商品化へ

今回、プラスチックの素材を例にご紹介します。

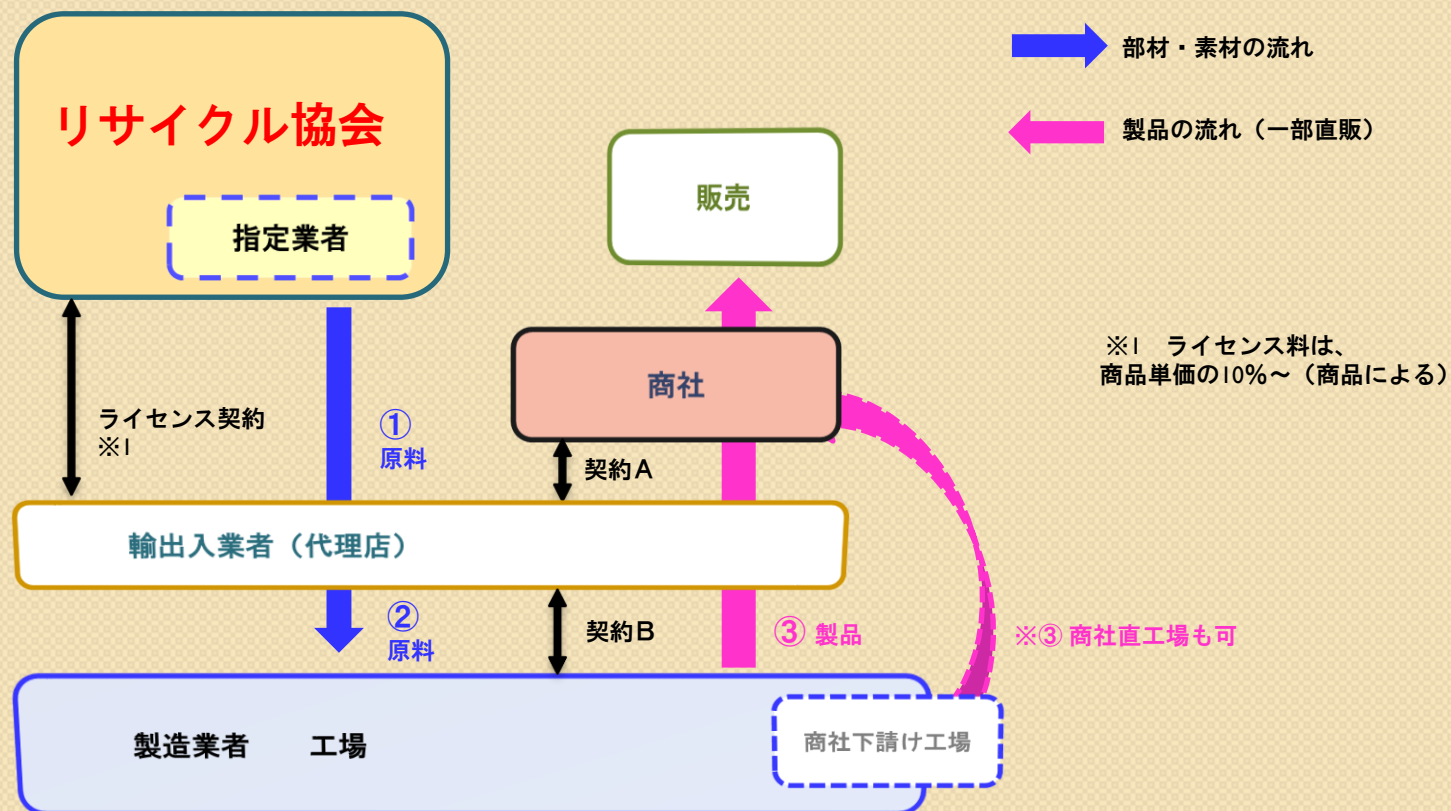
必要な廃プラスチックの素材は、当協会指定業者協力のもと集めて中国の工場に出荷します。直接工場に出荷する場合がありますが、ほとんどは、一度素材の輸出会社を集約して工場へ運ばれます。（バーゼル法の強化により、ペレットと呼ばれる小さな同一素材の塊にしてからの輸出となります）

製造された商品は、耐久、色落ち、強度、安全等その商品に必要なテストを行います。また、取引先の要望に応じた検品体制を整えています。



Ⅱ-3 各企業との連携

製品までの間略図



遊技機リサイクル協会は、①～③について確認と保証（証明タグなどの発行）
商社は、②、③について確認（現地確認若しくは商社が望む資料の提出）

Ⅲ リサイクル協会のリサイクル品

メリット&デメリット

メリット

- ☆ 廃棄遊技機の素材再利用が見える化(商品化)
- ☆ 遊技関係企業のリサイクルに対する取り組みアピール
- ☆ 原材料のコストが安い、代理店がないため、比較的安価
- ☆ 自由度の高い、オリジナルの商品が可能

デメリット

- ☆ リサイクルの素材が強調されるので通常商品と比べると見劣りする（機能は問題ない）
- ☆ 少ないロットでは対応できない
- ☆ 納期までの期間が通常よりも長くなる（大手他社製品優先のため）
- ☆ 販売・代理店はないので、販促品・ノベルティの商品としてのみ販売（取替え・クレーム対応等不可）



Ⅳ ファン感謝デーの賞品として採用実績

リサイクル協会のリサイクル品は、これまでに「ぱちんこファン感謝デー」の賞品として採用されて、実績を積んできております。

各県の遊技組合で採用されたものを始め、全国ぱちんこファン感謝デー（主幹商社、㈱高島屋様、㈱そごう・西武様、㈱大丸松坂屋様）で採用されております。中でもエコバックは好評で、リピート率も高いです。

商社様と取引するにあたっては、リサイクル素材確認、出荷確認、製造工場視察・確認、強度・色落ちテストなど多岐に渡る検査と書面提出を経て採用されております。



他、障がい者施設に、デザインや封入作業を依頼した取り組みや防災関連商品にも力を入れております。



V-1 遊技メーカー様とのコラボ

次世代に向けた遊技業界のさらなる発展のため、次のような取組みを検討しております。

①遊技メーカー様とのリサイクル商品開発(メーカーオリジナルキャラクターの使用商品)



②遊技機で使用している著作権(キャラクター入り)の商品



③ぱちんこ・パチスロファン感謝デーやイベントでの上記①や②の“賞品”提供

ファン感謝デーの期間のみの限定
「オリジナルリサイクル“賞品”！」
があったら？



欲しい!!!

☆例えば、人気アニメキャラクターのデザイン
されたトートーバックだとしたら？
しかも何種類もあり・・・
マニアにはタマリマセン。

もちろん、トートーバックなので当選本数も多く
出せます。

ファン感謝デーも盛り上がる??!

V-2 今後の取り組み

- ファン感謝デーを始めとする遊技業界でのイベントへ働きかけ
- メーカーとのコラボ商品（キャラクター入り商品）
遊技機販売時期に合わせた商品（新台導入時に配布できる商品）
- ホール店舗関係者やSNSを利用した商品企画やデザイン公募
採用された案に対して賞金や発表会など行う
- 防災関連商品と寄贈品の開発
遊技団体が寄付や寄贈をしやすい商品
- 一般企業や他産業からのコラボ商品や新商品の先行導入・・・など



当協会の強みは、リサイクル品であることの証明ダグの発行とそれを第三者(大手デパート商社など)が承認していることにあります。

廃棄遊技機にはまだまだ宝の山やヒントが隠されていると思っております。

是非この機会にご検討をよろしくお願いします。

